

暴力排除都市宣言決議

近時全国的に暴力犯罪が頻発しておる原状にかんがみ、目下市直において強力なる防犯態勢を講じつつあることは、誠に当を得た施策と考える。

およそ暴力は、その原因の理由のいかんを問わず、平和と民主主義を破壊する最大の敵であり、かかる行為をいささかでも容認するならば、善良なる市民の自由と人権がそこなわれることは、言を待たないところである。

ところでこれら暴力の排除は、単に警察当局に依存するにとどまらず、全市を挙げて如何なる暴力をも許さぬ態勢を確立することが肝要である。

よつて鯖江市を平和で住みよい安全文化都市として発展させるため、ここに暴力排除都市を宣言する。

昭和40年2月25日 同日決議

鯖江市議会